

早島町駐車場条例

平成7年3月20日

条例第5号

（目的）

第1条 この条例は、駐車場法（昭和32年法律第106号）第2条第2号の規定に基づき、町が設置する路外駐車場（以下「駐車場」という。）の設置及び管理に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（名称及び位置）

第2条 駐車場の名称及び位置は、別表のとおりとする。

（入出車できる時間）

第3条 町長は、必要に応じ、自動車が入出車できる時間を規則で定めることができる。

（使用の許可）

第4条 駐車場を使用しようとする者は、あらかじめ規則で定めるところにより、町長の許可を受けなければならない。

2 前項の規定による許可には、駐車場の管理上必要な条件を付することができる。

（使用許可の取り消し）

第5条 町長は、次の各号の一に該当する場合は、前条第1項に規定する許可を取り消すことができる。

- (1) 前条第1項に規定する許可を受けた者（以下「使用者」という。）が、第12条各号に掲げる行為をしたとき。
 - (2) 使用者が許可条件に違反したとき。
 - (3) 使用者が虚偽その他不正の手段により、当該使用の許可を受けたとき。
 - (4) 駐車場の管理上やむを得ない必要があるとき。
- 2 前項に規定する取り消しにより、使用者に損害を生ずることがあっても、町はその責めを負わない。

（使用の不許可）

第6条 町長は、次の各号の一に該当する場合は、駐車場の使用を不許可とすることができる。

- (1) 引火性又は発火性がある物品、その他の危険物を積載しているとき。
- (2) 著しく悪臭を発する物品を積載しているとき。
- (3) 駐車場の施設及び自動車を損傷するおそれがあるとき。
- (4) 積載物を含め、長さ5メートル以下、高さ2メートル以下、幅2メートル以下の道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第3条に規定する普通自動車、小型自動車及び軽自動車以外のとき。
- (5) その他駐車場の管理に支障を及ぼすおそれがあるとき。

（駐車料金）

第7条 使用者は、1台1時間当たり300円の範囲内において規則で定める金額の駐車料金（以下「料金」という。）を町に支払わなければならない。ただし、駐車券を紛失し、又は破損した者の料金は、規則で別に定めることができる。

（割引駐車及び定期駐車）

第8条 町長は、駐車場の利用状況、収容能力等を勘案し、必要と認めるときは、割引駐車券及び期間を定めた定期駐車券を発行することができる。

2 前項の定期駐車券の料金の額は、1台1月当たり10,000円の範囲内において規則で定める。

（割増し金）

第9条 町長は、不正な手段により料金を免れた者から、当該徴収を免れた料金の額のほか、当該料金の額の5倍に相当する額を割増し金として徴収することができる。

（料金の減免）

第10条 町長は、次の各号の一に該当する場合は、料金を減額又は免除することができる。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車

を駐車させるとき。

(2) 国又は地方公共団体が緊急を要する業務を行うため使用する自動車を
駐車させるとき。

(3) その他町長が特に必要と認めるとき。

(料金の還付)

第11条 既納の料金は還付しない。ただし、町長が相当の理由があると認める
ときは、当該料金の全部又は一部を還付することができる。

(禁止行為)

第12条 使用者は、駐車場において、次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 他の自動車の駐車を妨げること。

(2) 駐車場の施設及び自動車を損傷するおそれがある行為をすること。

(3) みだりに火気を使用し、又は騒音を発すること。

(4) 営業行為、演説、宣伝、募金及び署名運動並びにこれらに類似する行為
をすること。

(5) ごみ、その他の汚物を捨てること。

(6) その他駐車場の管理に支障を及ぼすおそれがある行為をすること。

2 町長は、使用者が前項各号に掲げる行為をしたとき、又はするおそれがある
と認めるときは、駐車場から退去することを命じることができる。

(損害賠償)

第13条 駐車場の施設を損傷した者は、すみやかにその損害を賠償しなければ
ならない。

(事故等の賠償)

第14条 駐車場における盗難、き損、自動車相互の事故及び天災事変等不可抗
力による事故の損害については、町は賠償の責めを負わない。

(休止)

第15条 町長は、駐車場の整備、補修、その他管理上必要があると認めるとき
は、駐車場の全部又は一部の供用を休止することができる。

（無料開放）

第16条 町長は、必要があると認めるときは、一定の期間を限り、駐車場を無料で開放することができる。

（指定管理者による管理）

第17条 町長は、駐車場の設置目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により指定するもの（以下「指定管理者」という。）に駐車場の管理を行わせることができる。

2 指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定めるところにより、申請書に事業計画書その他規則で定める書類を添えて、町長に提出しなければならない。

（指定管理者に行わせる業務の範囲）

第17条の2 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 料金の徴収に関する業務
- (2) 駐車場の維持管理に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、駐車場の運営に関する事務のうち、町長のみの権限に関する事務を除く業務

（指定管理者の権限）

第17条の3 指定管理者は、指定が効力を有する間、第6条及び第15条に規定する町長の権限を行うものとする。ただし、地方自治法第244条の2第11項の規定により、管理の業務の全部又は一部の停止を命ぜられた期間における当該停止を命ぜられた業務に係るものを除く。

（指定管理者による駐車料金の収受等）

第17条の4 指定管理者に駐車場の管理を行わせる場合は、料金を指定管理者に自らの収入として収受させることができる。

2 前項の場合における料金の額は、第7条及び第8条第2項に定める料金の範囲内で、あらかじめ町長の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

- 3 第7条及び第8条第2項の規定は、第1項の規定により利用料金を指定管理者の収入として収受させる場合には適用しない。

（指定管理者が行う管理の基準）

- 第17条の5 指定管理者が駐車場の管理を行う場合において、指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところに従い、適正に駐車場の管理を行わなければならない。

（指定管理者の公募）

- 第17条の6 町長は、指定管理者の指定をしようとするときは、当該指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、特別の理由がある場合は、この限りでない。

（指定管理者の指定）

- 第17条の7 町長は、次の各号のいずれにも該当するもののうちから指定管理者の候補者を選定し、議会の議決を経て指定管理者を指定しなければならない。

- (1) 事業計画による駐車場の運営が住民の平等な利用を確保することができるものであること。
- (2) 事業計画の内容が駐車場の機能を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画に沿った管理を安定して行うことができるものであること。
- (4) その他駐車場の設置目的を達成するため町長が必要と認める事項

- 2 町長は、前項の規定による指定をしたときは、遅滞なくその旨を公告しなければならない。

（指定の取消し等）

- 第17条の8 町長は、指定管理者が管理の適正化を目的とした指示に従わないとき、その他当該指定管理者の責めに帰すべき事由により管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

- 2 前項の規定により指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若し

くは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じても、町長は、その賠償の責めを負わない。

- 3 町長は、第1項の規定による指定の取消しをしたときは、遅滞なくその旨を公告しなければならない。

（選定委員会）

第17条の9 町長の諮問に応じ、第17条の7の規定に基づく指定管理者の候補者の選定及び第17条の8の規定に基づく指定管理者の指定取消し等について調査審議するため、指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を置く。

- 2 選定委員会の委員は、町長が委嘱し、又は任命する委員5人以内をもって組織する。
- 3 委員は、当該諮問に係る審議が終了したときは、解嘱され、又は解任されるものとする。
- 4 町長は、特別の事情があると認めるときは、委員の任期中でもこれを解任することができる。
- 5 委員は、その職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。
- 6 前各項に定めるもののほか、選定委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

（委任）

第18条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成7年4月1日から施行する。

別表（第2条関係）

名称	位置
早島町営第一駅前駐車場	早島町前潟524番地12
早島町営第二駅前駐車場	早島町前潟628番地4

早島町営第三駅前駐車場	早島町前潟635番地10
早島町ふれあいの森公園駐車場	早島町矢尾1049番地

早島町駐車場条例施行規則

平成7年3月31日

規則第8号

（趣旨）

第1条 この規則は、早島町駐車場条例（平成7年条例第5号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（入出車できる時間）

第2条 条例第3条の規則で定める時間は、別表第1のとおりとする。

（使用の許可）

第3条 条例第4条第1項の規則で定める許可は、次の各号のとおりとする。

- (1) 期間を定めず一時的に駐車場を使用しようとする者は、駐車場へ入場する際に駐車券を交付された場合は、使用の許可を受けたものとみなす。
- (2) 期間を定め駐車場を使用しようとする者は、定期駐車申込書（様式第1号）を町長に提出し、町長の使用の許可を受けなければならない。

（駐車料金）

第4条 条例第7条及び第8条第2項の規則で定める駐車料金は、別表第1のとおりとする。

（駐車券の紛失等）

第5条 駐車券を紛失し、又は破損した者は、駐車券紛失等届（様式第2号）を町長に提出し、その再交付を受けなければ、駐車場へ入出車することはできない。ただし、駐車時間が24時間以内の者については、別表第2の金額を支払うことにより、出車できるものとする。

- 2 定期駐車券を紛失し、又は破損した者は、定期駐車券再交付申請書（様式第5号）を町長に提出し、その再交付を受けなければ、駐車場へ入出車することはできない。この場合において、定期駐車券の再交付を受ける者は、その実費を負担しなければならない。

（料金の減免）

第6条 条例第10条に規定する料金の減免を受けようとする者は、駐車料金減免申請書（様式第3号）を町長に提出しなければならない。

2 前項の規定のほか、条例第10条に規定する料金の減免を受けようとする者は、直接駐車券へ電磁的処理を受けることで、減免の許可を受けたものとみなす。

3 条例第10条の規定による減免の基準について、次のとおり定める。

(1) 条例第10条第1号及び同条第2号の規定に該当する場合、全額免除とする。

(2) 条例第10条第3号の規定に該当する場合、次のとおりとする。

ア 早島町観光センターを利用した場合、駐車料金のうち1時間分を免除する。

（料金の還付）

第7条 条例第11条に規定する料金の還付を受けようとする者は、駐車料金還付申請書（様式第4号）を町長に提出しなければならない。

（指定管理者の指定に係る申請書の提出等）

第8条 条例第18条第2項の規定による提出は、町長が定める期間に所定の申請書によりしなければならない。

2 条例第18条第2項の規定で定める書類は、次に掲げる書類とする。

(1) 収支予算書

(2) 定款その他これに準ずるもの

(3) 法人にあっては、当該法人の登記事項証明書

(4) 決算その他の経営状況に関する書類

(5) その他町長が必要と認める書類

（その他）

第9条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則（平成10年1月13日規則第3号）

この規則は、平成10年2月1日から施行する。

附 則（平成10年8月27日規則第14号）

この規則は、平成10年9月1日から施行する。

附 則（平成22年3月19日規則第2号）

この規則は、平成22年3月19日から施行する。

附 則（平成26年3月25日規則第2号）

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（令和2年9月25日規則第31号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和4年4月1日規則第6号）

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

別表第1（第4条関係）

名称	利用時間	種類	駐車料金（1台につき）
早島町営 第一駅前 駐車場、早 島町営第 二駅前駐 車場	入車 午前5 時15分から 午前0時15分 まで 出車 終日	一時的使用	20分まで 無料 20分を超え1時間まで 100円 1時間を超え6時間まで 300円 6時間を超え12時間まで 400円 12時間を超え24時間まで 500円 以降12時間までを増すごとに 400円 （注） 上記料金は、いずれも消費税を含む。
		定期利用	1月につき 5,000円 （注） 上記料金は、消費税を含む。
早島町ふ れあいの 森公園駐 車場	入車 終日 出車 終日	一時的使用	2時間まで 無料 以降2時間増すごとに 100円 （注） 上記料金は、いずれも消費税を含む。

別表第2（第5条関係）

名称	駐車料金（1台につき）
早島町営第一駅前駐車場	500円
早島町営第二駅前駐車場	（注） 上記料金は、消費税を含む。
早島町ふれあいの森公園駐車場	

様式第1号(第3条関係)

定期駐車申込書

年 月 日

早島町長 殿

申込者
住所
氏名
電話

早島町営駐車場の定期駐車を次のとおり申し込みます。

記

- 1 駐 車 場 名

- 2 使用期間 年 月 日～ 年 月 日

- ### 3 使用自動車 車 種

車 名

車両番号

様式第2号(第5条関係)

駐 車 券 紛 失 等 届

年 月 日

早島町長 殿

住所
氏名
電話

早島町営駐車場の駐車券を紛失又は破損したので、次のとおり届け出ます。

記

1 駐 車 場 名

2 入 場 時 間 年 月 日 時 分

3 使用自動車 車 種

車 名

車両番号

様式第3号(第6条関係)

駐 車 料 金 減 免 申 請 書

年 月 日

早島町長 殿

住所 氏名
電話

早島町営駐車場の駐車料金の減免を次のとおり申請します。
記

- 1 駐 車 場 名
- 2 入 場 時 間 年 月 日 時 分
- 3 出 場 時 間 年 月 日 時 分
- 4 駐車料金の種類及び額 円
- 5 減免申請額 円
- 6 減免の理由

様式第4号(第7条関係)

駐 車 料 金 還 付 申 請 書

年 月 日

早島町長 殿

住所
氏名
電話

早島町営駐車場の駐車料金の還付を次のとおり申請します。

記

- 1 駐 車 場 名
- 2 駐車料金の
種類及び額 円
- 3 還付申請額 円
- 4 還付の理由

定期駐車券再交付申請書

氏名	
生年月日・性別	
車種	
車番	
再交付申請の理由	
<div>早島町長様</div> <div>上記のとおり申請します。 なお、紛失した定期駐車券が見つかった場合は、直ちに届出します。</div> <div>年 月 日</div> <div>住所</div> <div>申請者氏名</div>	

様式第1号（第3条関係）

様式第2号（第5条関係）

様式第3号（第6条関係）

様式第4号（第7条関係）

様式第5号（第5条関係）